

# 平成29年度 事業報告

特定非営利活動法人 煌の会

## 1. 就労継続支援B型事業・・・工房すぴか（さをり本舗ねこや含む）

### 1) 事業所開所状況及び利用実績

年間開所日数・・・295日(前年比97%)、のべ利用者数・・・3,837名(前年比92%)

	就労継続支援B型 サービス実績				
	利用延べ日数 (% = 前年比)	開所 日数	1日あたりの 利用人数 (% = 前年比)	在籍 人数	1人あたり の利用日数
平成29年4月	337 (93%)	24	14.0人/日 (101%)	32	10.5
5月	327 (92%)	24	13.6人/日 (99%)	30	10.9
6月	301 (83%)	27	11.1人/日 (83%)	27	11.1
7月	300 (82%)	25	12.0人/日 (85%)	27	11.1
8月	313 (97%)	26	12.0人/日 (105%)	27	11.6
9月	307 (100%)	24	12.8人/日 (108%)	27	11.4
10月	316 (87%)	25	12.6人/日 (87%)	27	11.7
11月	318 (101%)	24	13.3人/日 (84%)	26	12.2
12月	347 (100%)	24	14.5人/日 (95%)	26	13.3
平成30年1月	324 (88%)	23	14.1人/日 (107%)	25	13.0
2月	303 (93%)	23	13.2人/日 (96%)	25	12.1
3月	344 (89%)	26	13.2人/日 (110%)	25	13.8
合計	3,837 (92%)	295	13.0人/日 (90%)		

H28年度途中まで祝日も開所対象日としていたため、当年度の開所日数がH28年度より少なかった。開所日の減少に比べ、延べ利用者数の減少が大きいのは、6～7月の工房移転の影響が最も大きい。一時的に作業内容が限定的になったこと、什器の移動により移転前の雰囲気の変化などが影響して通所頻度が減った。

一方、1人あたりの平均利用日数は1年間で31%向上（10.5日/月⇒13.8日/月）した。移転に伴い通所困難になる方が多く、在籍数が32%減少（32人⇒25人）したが、利用日数は第4四半期（H30年1-3月）段階で概ね前年比同レベルまで回復できた。

2) 販売実績 販売会出店・・・・・・・・計73日 (前年比+10日)

第1四半期 --- 8日		第2四半期 --- 20日	
日付	場所	日付	場所
4月6日	福祉プラザ	7月7日	福祉プラザ
5月10日	若林区役所	7月21日	ゆめの森
5月11日	福祉プラザ	7月25日	市民広場
5月17日	ゆめの森	7月26日	福祉プラザ
5月22日	みやぎ生協さをり講座	8月2日	若林区役所
5月26日	市民広場	8月5~8日	エスパル仙台
6月1日	福祉プラザ	8月16日	若林区役所
6月20日	市民広場	8月18日	福祉プラザ
		8月27日	センターまつり2017
		8月29日	市民広場
		9月6日	若林区役所
		9月14日	県庁
		9月20日	ゆめの森
		9月24日	市民広場(ウエルフェア)
		9月25日	市民広場
		9月29日	福祉プラザ
第3四半期 --- 30日		第4四半期 --- 15日	
日付	場所	日付	場所
10月3日	福祉プラザ	1月13-14日	エスパル仙台
10月6日	ゆめの森	1月17日	いきいきシニア初春の集い
<b>10月8-9日</b>	<b>暮らしの市</b>	1月24日	福祉プラザ
10月14-15日	エスパル仙台	1月26日	ゆめの森
10月20日	市民広場	1月31日	若林区役所
10月21日	下水道ふれあいフェア	2月7日	若林区役所
<b>10月21日</b>	<b>時の鳥瞰図(西公園)</b>	2月16日	福祉プラザ
10月28日	大崎福祉夢まつり	<b>2月24日</b>	<b>マチノフース@サボセン</b>
10月31日	精神保健福祉大会	2月28日	若林区役所
11月10日	福祉プラザ	3月10-11日	エスパル仙台
11月21日	宮城県社会福祉大会	3月23日	福祉プラザ
11月25日	つるとくバザー	<b>3月24日</b>	<b>東北風土マラソン</b>
<b>11月25日</b>	<b>ながまちマルシェ</b>	3月30日	ゆめの森
<b>11月28日</b>	<b>新寺こみち市</b>		
12月1-8日	仙台駅2Fコンコース		
12月7-8日	県庁		
12月15日	福祉プラザ		
<b>12月19日</b>	<b>仙台中央郵便局</b>		
12月20日	ゆめの森		
12月27日	若林区役所		

委託販売(販売支援不要) 1件 ⇒ 3件

第1四半期		第2四半期	
通年	かむり学園	通年	かむり学園
第3四半期		第4四半期	
通年	かむり学園	通年	かむり学園
通年	ヘアサロンカナヤ	通年	ヘアサロンカナヤ
		1/15-2/23	エフブンノイチ
		3/7-18	塩竈フォトフェスティバル

福祉系の販売会に留まらず、社会の課題解決を意識したエシカル系販売会にも積極的に参加した。このような販売会には、障害者福祉との関わりがなくても、事業所やブランドの説明に耳を傾けて頂けるような来場者が多かったのが特徴的だった。



販売会出店の様子（暮らしの市、時の鳥瞰図）



委託販売の様子（エフブンノイチ・塩竈フォトフェスティバル）

これらの結果、年間を通した商品売上は26%増、工賃は24%増しとなった。販売機会の増大に加え、新規ブランドの高付加価値商品による客単価の増加が売上増の要因としてあげられる。

### 3) 工房すびか移転

萩野町事業所は営業規模に対して不相応に広く、さらに当年度は経費圧縮の必要性が高まったことから、平成29年7月、同区新田1丁目へ移転した。延べ床面積は32% (239.33㎡⇒163.20㎡) 縮小するも、豊富な駐車スペースがあり他に賃貸する必要がないため、工房すびかに係る地代家賃は全体で52%削減できた。



新工房は3階建マンションの1階。建築士監査のもと、就労継続支援B型事業所に必要な造作物（防災設備、応接室、多機能型トイレ、事務室など）を設え、用途変更を行った（H29.5.23）。また移転を機に防犯設備（セコム）も新規設置した。

工房内は天井が低いため、照明効率と冷暖房効率が優れている。ワンフロアゆえに開放的な環境で、制作活動の効率も良いため、利用者からの評判も概ね良い。

経費節減のため造作物は石膏ボードむき出しで納品して頂き、自分たちで壁塗りを行った。漆喰に似た天然材を用いた壁塗りは創作性が生かされる作業のため、利用者の日中活動の一環として実施した。



壁塗りの様子と仕上がり

#### 4) 新規ブランド立ち上げ

手作り商品・手織り布の価値が注目されているにもかかわらず、当工房の商品は商品価値やブランド価値の力に欠け、一般市場で競り合うことが出来なかった。そのため昨年度は若年層向け商品のブランド開発、および機能的商品の開発の事業に取り組んだ。当事業は宮城・仙台富県チャレンジ応援基金事業（財団法人みやぎ産業振興機構）に採択され、以下のような成果を上げることができた。

##### a) ブランド開発

平成 29 年 10 月、塩竈市杉村惇美術館の暮らしの市において、GEZELLIG（へゼリヒ）というブランドを発表しました。

GEZELLIG はオランダ語。日本語に翻訳しづらく、「単に居心地良いだけでなく、ポジティブであたたかい感情。物理的に快い（こころよい）という以上の、『心』が快い感覚。たとえば、愛する人と共に時を過ごすような。」という意味がある言葉。



そのオープンでポジティブな雰囲気は、創造力豊かな利用者の純粋さと、創作意欲にあふれる工房の雰囲気を表すのに相応しいと考え、その言葉をブランド名に採用した。

上記ロゴマークは、手織りの象徴アイテムであるシャトルをモチーフにし、右に左にと動き出すよう設計いただいたもの。その様子は一隻の舟。自分を乗せて進む、もう一つのシャトルとして意味がある。この商品に関わる利用者が、社会（大海原）に出ていくための自信のきっかけになり、やがてどこにもない「花」となることを祈って。（マークを 180 度回転すると見えてくる）

一見して障害者福祉の色合いが無いのは、今まで障害者福祉と疎遠だった方々が、商品を通して自然と親近感が湧く戦略に基づいている。事実、その高いデザイン性とストーリー性のおかげで、購買層が大幅に拡大し、3 月には塩竈フォトフェスティバルでの委託販売が実現した。今後の販路拡大と工賃のさらなる向上が期待できる。

障害者福祉の啓発には、長い時間をかけてブランドを育む必要があると考え、gezellig.jp のドメイン取得（Web サイト開設済）と、ロゴマークを特許庁に商標登録した。（登録第 6027073 号、平成 30 年 3 月 16 日登録済）

## b) 商品開発

カメラを始めとする小型家電はファッション化した商品が多く、今後も若年層を中心としたニーズが保たれると期待できる。ファッション性の高いアクセサリは市場成長性が期待できると考え、以下のような商品を開発した。

### Waist Belt

ベルト

今日は仲間と盛り上がり。そういう時に相応しいのがこの一品。独創性に溢れるポップな彩りを普段の装いに加えるだけで、仲間と過ごす貴重な時間が特別なものに彩られますね。



### Camera Strap

カメラストラップ

お気に入りのカメラだからこそ、自分のファッションスタイルに合ったストラップを付けて持ち歩きたいですね。可愛いコンパクトカメラにも豪華な一眼レフにも似合うデザインです。



### Neck Strap

ネックストラップ

ひとつひとつ丁寧に手織りしたストラップ。音光から柔らかな温かい雰囲気を醸し出します。顔前面での煩悶作りに役立つかもしれません。自分らしい柄の商品に巡り合えますように。



### Guitar Strap

ギターストラップ

量産品では自分のスタイルを表現できない、というギタリストに相応しい商品です。強い肌糸と1.6mm厚の革で強度は抜群。表現者としてご自分のための良い相棒になるでしょう。



- カメラストラップ 定価 4,500 円 (H29.10.8 暮らしの市にて発表)
- ネックストラップ 定価 2,800 円 (H30.2.24 マチノワブースにて発表)
- ギターストラップ 定価 6,000 円 (H30.4.28 ARABAKI ロックフェスにて発表)
- ウェストベルト 定価未定 (量産試作中)

## c) 商品発表・プロモーション



新商品発表の様子 (暮らしの市、マチノワブース)

5) 所外活動実績

地域体験活動・・・基本的に毎週木曜日の午前中に実施（年間計50回）

4月	6日 カラオケ 13日 お花見（加瀬沼公園） 20日 DVD 観賞 27日 ガーデンガーデン（青葉区）	10月	5日 すびか事務室壁塗り 11日 演劇ワークショップ 12日 仙台空港 26日 葛岡リサイクルプラザ
5月	11日 新工房見学（新田1丁目） 18日 ボウリング（コロナワールド） 22日 演劇ワークショップ 30日 アートさをり展覧会（福島市）	11月	1日 演劇ワークショップ本番 2日 松島散歩 5日 こころの健康まつり 16日 カラオケ 30日 杉村惇美術館
6月	6日 せんだいメディアテーク 15日 動物園（ズーパライズ八木山） 20日 販売会見学（市民広場） 22日 多賀城あやめまつり 27日 宮城県美術館	12月	8日 ふれあいコンサート 14日 カメイ美術館 21.22日 クリスマスお泊まり（秋保温泉）
7月	6日 かまぼこの国 笹かま館 - 鐘崎 13日 新工房お披露目（新田1丁目） 20日 秋保里センター セタ展 27日 DVD 観賞	1月	11日 新年会、餅つき大会 18日 せんだいメディアテーク 25日 DVD 観賞 26日 すびか避難訓練
8月	3日 宮城県図書館 10日 ひまわりの丘 18日 宇宙人の祭典 31日 七ヶ浜町海辺の散歩	2月	1日 仙台文学館 8日 豆まき 13日 せんだいメディアテーク 22日 秋保の里センター 手作りおひなさま展
9月	7日 食事会（サイゼリヤ） 12日 天文台 21日 野草園 萩まつり 28日 定義山	3月	1日 歴史民俗資料館 8日 宮城県図書館 15日 台原森林公園散歩 24日 東北風土マラソン 29日 カラオケ



(地域体験活動の様子)

2. 介護サービス包括型共同生活援助事業・・・グループホームすばる

		共同生活援助事業 サービス実績		
		利用延べ日数 (% = 前年比)	(うち体験)	入居者数
平成29年	4月	180 (100%)	-	6
	5月	181 (97%)	-	6
	6月	180 (113%)	-	6
	7月	186 (104%)	-	6
	8月	186 (100%)	-	6
	9月	159 (88%)	-	6→5
	10月	155 (84%)	-	5
	11月	157 (104%)	7	5
	12月	155 (108%)	-	5
平成30年	1月	162 (123%)	7	5
	2月	156 (136%)	-	5→6
	3月	186 (107%)	-	6
合計		2,044 (104%)	14	(平均 5.6)

9月に1名退去するも、体験入所した1名が2月に入居。再び定員（6名）となった。

### 3. 法人運営

#### 1) 基盤整備

- 会計ソフト（会計王）を導入し、従来税務顧問に委託していた記帳業務と工賃計算を団体内で行い、新たな税務顧問の指導の元、全体的に自計化の方向で仕組みを整えた。これにより税理士による顧問業務が実質的な経営相談に変化した。
- 現金袋管理の「法人会費現金」を法人会計に適切に組み込んだ。また「イベント会費余剰」「売上金繰越」等簿外処理を市の指導に基づき適切に利用者に還元した。
- 職員各自へのメールアドレス付与と予定表の共有（Outlook.jp）、クラウドストレージ（OneDrive）によるファイル共有、業務用チャット（Chatwork）の導入、複合機の活用などで、業務全体を効率化した。
- 三自の精神（自発・自治・自覚）を職員の行動指針と定めた。

#### 2) 総会の開催

- 通常総会 — 平成29年5月21日  
会 場：宮城野区中央市民センター 第1会議室  
正会員数： 17名  
出席者数： 14名（うち表決委任者6名）
- 臨時総会 — 実施なし

#### 3) 役員体制・・・計5名 (平成30年3月31日現在)

- 理事長 (1名) 竹樋秀康
- 副理事長 (1名) 村田久美子
- 理事 (2名) 井上良則、横山賢一
- 監事 (1名) 地主雅史

#### 4) 職員体制・・・計8名 (平成30年3月31日現在)

フルタイム6名、パート2名

#### 5) 事業所・・・ (平成30年3月31日現在)

- 工房すぴか (就労継続支援B型事業所) 宮城野区新田1丁目※
  - さをり工房ねこや (工房すぴか出張所) 宮城野区新田3丁目
  - グループホームすばる (介護サービス包括型共同生活事業) 宮城野区新田3丁目
- ※平成29年7月、宮城野区萩野町1丁目から移転